

# 岡山県総合文化センターニュース

## 県内図書館めぐり Part 建部町立図書館



岡山と津山の中間に位置する建部町は、旭川の流域に拓けた沖積平野と、それを取り囲む吉備高原の山々で形成され、緑豊かな自然に恵まれた町です。

建部町立図書館「たけのへ」は、合理化に伴って無人化した、旧NNT福渡支店の一部五二五平方メートルを借用して、平成八年十一月に開館しました。

当館は、郷土の博物学者江坂進氏が収集された、貝と化石及び考古資料の展示室を併設した複合施設です。

図書館は、一般用図書室、畳敷き子ども図書室、郷土資料室の三室で構成され、なかでも子ども図書室では、町民ポランティアの皆さんによるおはなし会や、町の育児教室などが、定期的に催されて賑わっています。

また展示室は、常設展示のほかに、町民ギャラリーとして利用できるよう工夫され、SPレコードによる音楽を楽しむ会や、結婚式今昔展、絵画展などに活用されています。

開館後まだ日も浅く、規模の小さい図書館ですが、蔵書の充実に努めるとともに、「町民の皆さんに親しんでもらえる図書館」の運営をめざして、職員一同頑張っています。

所在地 〒七〇九 三一一一

御津郡建部町福渡八三〇 一

電話 (〇八六七)三二 四五五五

蔵書冊数 約一万五千冊

貸出冊数 約一万九千冊

(町民一人当たり約二・七冊)



感動 未来へ おかやま

# 一日こども図書館 フェスティバル

平成10年  
10月11日  
邑久町  
中央公民館

## きび号



貸出しを待つ「一日図書館員」

毎年、読書週間の頃に行っている「一日こども図書館フェスティバル」。四年目を迎えた今年は、読書週間より少し早い十月十一日（日）に、邑久町で開催しました。フェスティバル当日は天候にも恵まれ、快晴の中、大勢の参加者でにぎわいました。



にぎわう きび号

フェスティバルでは、総合文化センター所有の移動図書館車「きび号」を会場に持っていき、本の貸出を行いました。その際、邑久町内の小学生八名を「一日図書館員」に任命して、貸出業務を体験してもらいました。しかし、本好きな子ども達ですからも、貸出するよりも、早く借りたかったようです。三十分の業務体験が終わるとすぐにきび号に駆け寄り、自分の読みたい本を熱心に選び始めました。

きび号に載っている本は約三千冊。当初、一人三冊までとしていた貸出制限をなくし、好きな本を好きなだけ借りて良いことにしました。その結果、平均すると一人約三・七冊の本が貸し出されました。中には両手に抱えきれないほどの本を持つてくる子もあり、十冊、二十冊借りていく子もいました。

また、公演の部では、邑久町の糸あやつり人形劇団「つきみ草」



うたあそびをしている子どもたち

と、邑久中学校人形劇部「ひよこ」による人形劇の上演のほか、ボランティアの方による紙芝居やペープサート、ビデオ上映なども行いました。これらは各部屋で並行して上演しましたが、どの部屋も子ども達でいっぱいでした。

この日、参加してくださった皆さんには楽しい「こども図書館」の一日を体験していただけたと思います。このフェスティバルによって、本好きな子どもが一人でも増えたら、また、一人でも多くの子どもに、一冊でも多くの本の素敵な出会いがあったらいいなと思っています。

# おしらせ

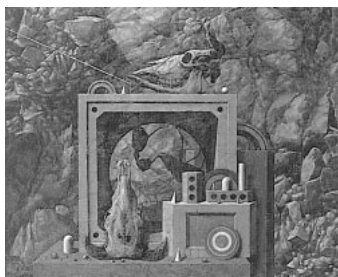
## 現代作家の眼

「アートウェーブ岡山」  
洋画選抜 巡回展・津山

感動 内なるものへ

この展覧会は昨年度からスタートした「現代作家の眼」展の巡回展で、津山市立図書館を会場に十一月十一日（水）から十一月二十日（金）まで開催いたします。

今回は洋画選抜展として、県内在住で現在活躍中の洋画家四十七人の代表作や新作を一堂に展示いたします。ぜひ、ご来場ください。なお、会期中は無休、入場は無料です。本展は終了後、高梁市にも巡回します。詳しくは、当館総務課文化係までお問い合わせください。（〇八六 一三四 一二八六）



「沈黙するものたち」  
水嶋早樹

## 平成十年度第三回 「世界お話の旅」

イギリス編開催

本年度最後の「世界お話の旅」は、児童文学の宝庫 イギリスをとりあげます。講師にキャサリン・ソーラーさんを迎え、絵本の読み聞かせを中心にイギリスの文化や生活にもふれます。また、マザーグースの歌や遊び、リズムミカルな詩などをもに楽しみ、講師との交流を図ります。今回とりあげるののは、おなじみの「ピーターラビットのおはなし集」の中から一作、大好きなおばあちゃんへのプレゼントに心を悩ます愛らしい子亀のお話「トライアゲイントレバー」などです。詳細は次のとおりです。

一 日時 平成十年十一月二十八日（土）午後二時～三時三十分

二 会場 岡山県総合文化センター 第一会議室（三階）

三 講師 キャサリン・ソーラー氏（外国語指導助手）

四 対象 おもに小学生と保護者

一般の方の参加も歓迎。入場無料で、申し込み手続き不要。お問い合わせは国際資料係まで。

## おかやま人物往来

じゃくしけんこう

寂室元光 (二)



寂室元光頂相（部分）  
元光寺蔵重要  
岡山県指定  
文化財

寂室元光が中国から帰国したのは三十七歳の嘉暦元年（一一三二）であった。帰国後、寂室は京都へは帰らず、およそ二十五年間にわたって中国地方を遍歴した。寂室の詩や文を収録して永和三年（一一三七）に刊行された五山版『永源寂室和尚語録』によると、このころ寂室は西祖寺・明禅寺・安国寺・滋光寺・菩提寺・美作の田原村などに滞在し、吉備中山・藤原成親の墓、備前金剛寺、八塔寺、金山寺など県内を巡ったことがわかる。

観応元年（一一五〇）足利義詮から相模長勝寺、豊後万寿寺などの住職に招かれたが、これを断り、その後、約十年にわたって美濃・摂津・山城・近江・伊勢・尾張・甲斐・上野などの国々を遍歴した。ようやく寂室が落ち着いたのは近江守護佐々木氏頼が近江の愛知川上流の地に一寺を建立して

寂室を迎えた延文五年（一一三六〇）のことで、寂室は晩年をここで過ごした。飯高山（のち瑞石山）永源寺（滋賀県永源寺町）である。

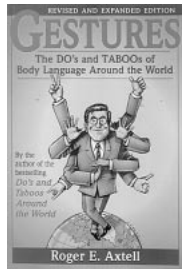
この後も後光厳天皇から京都天龍寺、將軍足利義詮から鎌倉建長寺に招聘されたが、いずれも固持、永源寺で清貧の禅を貫いた。その精神性の高さの故か、寂室の筆跡には、独特の力と美しさがある。遺墨の中でも、その禅の境地を詠んだ「風攪飛泉」の詩を自書した墨蹟はとりわけ美しい。

貞治五年（一一三六）永源寺を継いだ弥天永釈に伝法の証として法衣を、頼久寺開基となった豊仲禅英に自贊の頂相を与えて、翌貞治六年九月一日永源寺で示寂した。高梁市の頼久寺には豊仲禅英に与えた寂室元光頂相が残り、画像の上部に寂室自筆の贊が認められる。

当館で閲覧できる寂室関係図書には、『永源寂室和尚語録』（享保版）のほか、『寂室和尚伝記』（森本清丸）、『郷土が生んだ高僧寂室禅師』（浅井悦二）、『寂室和尚』（高田集蔵）、『寂室元光』（原田竜門）などがある。また、寂室の遺墨集『寂室遺芳』（永源寺）には「風攪飛泉」の詩や「遺偈」も収録されている。

## 外国語資料紹介

GESTURES : The Do's and TABOOS of Body Language Around the World. (by Roger E. Axtell/John Wiley & Sons Inc./1998)



「なにごないサインで相手国民の感情を害してしまった大統領」の失敗談などユーモアあふれる事例をあげながら、世界の国々のジェスチャーを紹介していく。さらに、各国の基本的なマナーやタブーも紹介している。

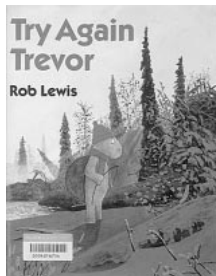
The Big Book of Holiday Plays (ed. by Sylvia E. Kamenman/Plays, Inc./1995)



書は、若者たちのための演劇集である。アメリカの祝祭日や年中行事の意義を演劇をとおしてあらためて問

い直している。内容は、「The Twelve Days of Christmas」(クリスマス)・勇気あるリーダーの行動「I Have a Dream」(キング牧師の誕生日)・未知の海に船を走らせる「Prologue to Adventure」(プロログ)などの歴史的設定のものから、現代的設定のものまで全部で三十一作品が掲載されている。

Try Again Trevor (by Rob Lewis/The Bodley Head/1995)



大好 きなお ばあち ゃんが 病気に なった 子亀の トレバ

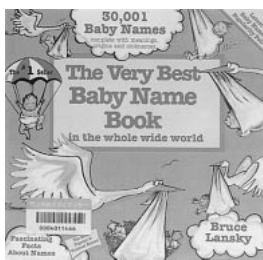
ーは、彼女を喜ばせるプレゼントを作ることにした。あれこれ悩んで作ってみたが失敗ばかり。それでもあきらめきれない彼は、ついに世界一のプレゼントを思いついた。トレバーのおばあちゃんへの愛を「Try again」と言って彼を見まもる両親の温かいまなざしを感じる事ができる。

作者ロブ・ルイスの作品にはこの他に、すでに邦訳されている「The First Winter」(はじめての冬)・「FRISKA: the sheep that was too small」(ちいさなひつじブリスカ)などがある。

## 当館の参考図書

Cyclopedia of Literary Characters (A. J. Soczak 編 / Salem Press 1998) revised ed. アルファベット順に並び書名のもと、その作品に登場する人物を集め、彼らについて解説している。「源氏物語」などの日本文学を含む世界中の文学、三千三百タイトルが収録されており、第五巻は、登場人物の名前がアルファベット順に並び索引となっている。

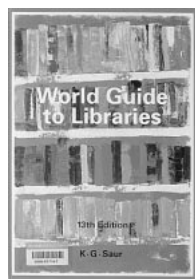
The Very Best Baby Name Book in the Whole Wide World (Bruce Lansky 著 / Wide Meadowbrook Press 1995)



赤ちゃ んの名前 を決める 際に役立つ 情報が 満載。考 慮すべき 十五のポ イントや、 各国のポピュラーな名 前や、三万の名前のリストなどで 構成されている。日本の名前では、たとえば太郎という名前について「Taro (Japanese) firstborn male」と記載されている。

「」の他にも、西洋の名前の由来や意味を調べる際には、Dictionary of First Names (Adrian Room 著 / Cassell 1995) などがある。

World Guide to Libraries (K. G. Saur 1998) 13th ed.



百九 十一か 国の四 万三千 を超え る図書 館の所在地、電話番号、ファックス番号、所蔵資料数などが記載されている。配列は、まず国別に分け、そのもとで国立、研究、大学、専門、公共などの九種類に分かれ、さらに都市によって細分配列している。巻末にアルファベット順の館名索引を付す。

日本人物辞典(日本人物辞典編纂委員会編 商務印書館 一九八八) 本文は中国語。聖徳太子や契沖などの歴史上の人物から、美空ひばりや村上龍など現代の人物までを収録する。総勢一萬五千人以上の氏名、性別、生年月日、職業、経歴などが詳しく記載されている。巻頭に漢字の画数による索引があり、巻末には仮名とローマ字から引ける五十音順索引もあるの で、使いやすい。

# 随想

中国土産であるという、床の間の枯淡な筆致の画幅が目にとまる。唐衣をまとった白髪の老人が少し背をまるめ小わきに竹竿を抱いて立ち、トルネード状に巻きついた道糸の先に大魚が掛かっている。傍らに向き合う童子は竹籠をもって、温厚篤実そうなこの老人から、今まさに「獲物」を受け取るうとしていいる。そんな構図である。

わが国における釣りの歴史もまた古い。多数の縄文人骨が採集されたことで名高い笠岡市の津雲貝塚では、装身具としての鹿角製の腕輪や耳飾などにまじえて、鹿角製のみことな釣針が見つかっている。その形状は、元部に道糸をつなぎ止める突起を作りだして、尖った先端の脇外に逆刺まで施してある。一見したかぎり、今日使われている釣針と材質の違いをのぞけば異なるところは少ないように見える。先人の智慧はすでに縄文期に開花していたのである。とはいえ、小さな釣針一つをとりあげても、進歩のあとには著しい。古墳時代に入ると、例



## 「漁楽図」

葛原 克人

えば四世紀末ごろ築かれた前方後円墳の、岡山市金蔵山古墳から出た釣針は、素材が鉄に変わって胴に二回ほど振りを設け、逆刺を内側に向けるなど、魚の飲み込んだ釣針が容易にははずれないよう一段と工夫が凝らされている。その後、現在見られる釣針にいつ変化したのであるうか。ともあれ、全体として軸は細まり腰がやや湾曲してふところ深いものとなり、しかも大小の魚に適応させやすく、いくつもの号数に分かれたれ、誰で

も入手しやすい現状にある。こうして、専業の漁師さんならずとも、勤め人でも誰でも余暇を利用して、釣りを楽しむことができ。さらに近頃では、疑似餌をもちいたバス釣りが若者の間で大流行している、と聞く。これは、釣りあげた魚の大きさを競い合い、時に写真におさめることがあるにしても原則的にはただちにリリースするようで、そうであれば、すでに一種のスポーツと化したといえようか。

縄文期は、生活の存亡をかけて魚介類の獲得にあたらざるをえなかった時代である。稲づくりをまだ知らない当時にあつては、それらが重要な食料源であつたからにほかならない。貝類を食したあとの殻は、まとめて住居ちかくの低い所へ捨てられたので、多くの場合、結果として貝塚を形成した。縄文時代前期から営まれた灘崎町の彦崎貝塚を訪れると、今でもハイガイの殻を多数散見できるものいずれも驚くほど大ぶりです。小形のものはいっさい目につかない。中・近

世の貝塚のそれらと比較してもきわだつた大きなのであつた。おそろく縄文社会においては、幼いはけつして採らないという厳しい社会的規制があつたに違いない。自らの生命線にかかわる食料源の確保にとつては、そうしたタブーがおのずと社会の中から生まれ、強まり、環境の保全に有効に作用したのではあるまいか。

われわれが二十一世紀へなんらかの「獲物」を引き継ごうとすれば、祖先の築いた文化遺産をふくむ環境保全が大切だ、という「教訓」であるかもしれない。

(岡山県古代吉備文化財センター所長)

## 友の会だより

友の会では、年間数回、展覧会招待事業を行っています。

今月は、本年度第一回目の招待事業として十一月十九日(木)～十二月六日(日)まで、岡山県立美術館で開催される「第四十五回日本伝統工芸展」の招待券をお送りいたします。

世界的にも評価の高い我が国伝統工芸の優品である、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・その他の工芸の七分野二百七十二点が展示されます。

優れた日本の伝統・技術を十分に鑑賞ください。

なお、次回の展覧会招待は、「第八十三回日本芸術院展覧会」

平成十一年一月二日(土)～十五日(金) 会場 天満屋岡山店 となっております。

十二月号文化センターニュー入送付時にお届けいたします。



平成10年

# 12月の催物案内

岡山県総合文化センター

## ギャラリー

期 日	催 物	入 場 料	主 催 者	展 示 室
12 / 1 ~ 12 / 6	第16回 岡山県女流書道展	無 料	岡山県女流書道協会	第1展示室
	第26回 土 筆 会 展	無 料	土 筆 会 (日本画)	第1展示室
	西部 謙 慎 書 道 展 (巡回展)	無 料	西 部 謙 慎 書 道 会	第2展示室
	グループ 90 染色・水墨・日本画展	無 料	グループ 90 (染色・水墨・日本画)	第2展示室
12 / 8 ~ 12 / 13	第29回 桂 友 会 書 道 展	無 料	桂 友 会	第1展示室
	第19回 操 風 会 展	無 料	操 風 会	第2展示室
	第4回 い き る か た ち 展	無 料	いきるかたち展実行委員会	第2展示室
12 / 15 ~ 12 / 20	第27回 岡山市文化連盟連合展	無 料	岡山市教育委員会(文化課)	第1展示室
	第29回 莞 耿 社 岡 山 支 部 書 道 展	無 料	莞 耿 社 岡 山 支 部	第2展示室
	第36回 県下高校書道教師による書道展	無 料	岡山県高教研書道部会	第2展示室
12 / 22 ~ 12 / 27	第5回 生徒作品表現活動発表会	無 料	岡山市中学校文化連盟	第1展示室
	第29回 ギャルド・ファイブ展	無 料	ギャルド・ファイブ	第2展示室

ギャラリーの開場時間は通常9時から17時です

## ホール(固定席282席)

日(曜)	催 物	時 間	入 場 料	主 催 者
12 / 5 (土)	パ ン ド 演 奏 会	12 : 30 ~ 16 : 30	300円	軽 音 ス カ
12 / 6 (日)	ピ ア ノ 発 表 会	13 : 00 ~ 16 : 00	無 料	瀬 戸 音 楽 教 室
12 / 12 (土) 13 (日)	第298回 文化センター土曜劇場 ノートルダム清心女子大学日本語演劇部公演 「伝染:(泣きたいジャスミン男の夜)」	15 : 00 ~ 14 : 00 ~	前 : 400円 当 : 500円 小児・65才以上・会員無料	岡山県総合文化センター
12 / 19 (土)	パ ン ド 演 奏	13 : 00 ~ 16 : 00	500円	就 実 フ ォ ー ク ソ ン グ 部
12 / 20 (日)	ピ ア ノ ・ エ レ ク ト ー ン 発 表 会	10 : 30 ~ 13 : 30	無 料	ひ ま わ り 会
12 / 22 (火) 12 / 27 (日)	中 学 校 文 化 連 盟 生 徒 作 品 発 表 会 ( 演 劇 )	9 : 00 ~ 16 : 00	無 料	中 学 校 文 化 連 盟

会員...文化センター友の会及び文化振興会会員

催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。



友の会の行事として、美術鑑賞旅行・スケッチ旅行を実施しました。みなさん熱心に鑑賞されたり、あるいはスケッチされたりと、いずれの旅行も楽しんでいただけたことと思います。これからも魅力ある旅行を企画していきたいと思っております。よろしくお願いします。

図書館カウンター直通電話  
〇八六(二二四)一二八八



を、分室に所蔵しております。書庫出納は曜日により異なり、一日に一回から三回となっております。閲覧は予約制です。あらかじめ、電話等でカウンター職員に御相談ください。

利用者の皆様には、三か月間御迷惑をおかけしましたが、移転作業も終了し、十一月より分室書庫に所蔵する逐次刊行物等の閲覧業務を開始いたします。原則として雑誌については平成九年以前の資料、新聞については平成四年以前の資料